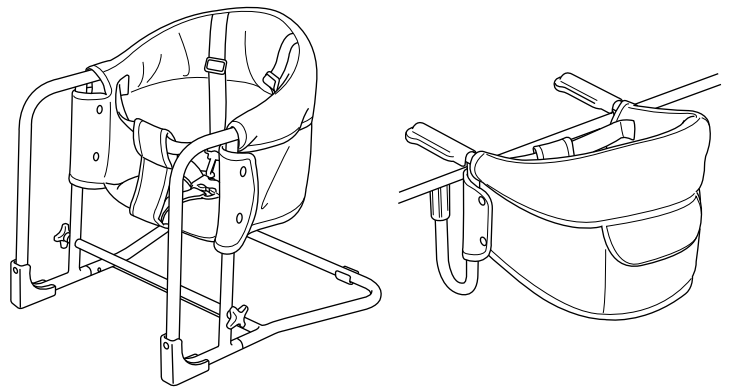


どこでもテーブルチェア 取扱説明書

使用する前に必ず説明書をお読み下さい。

KATOJI



説明書を読んだ後は大切に保管して下さい。
また、この製品を譲ったり、貸したりする時は
取扱説明書を一緒に付けて下さい。

〈目次〉

使用上の注意	2
ローチェアの使用上の注意	3
使用部品と各部の名称	3
アームの開閉方法	4
取付方法	4
取外し方法	5
シートベルトの使用方法	5
座席シートの取外し方法 (洗濯時)	6
アームの取付方法	7
座面ボードの収納方法	7
補助ベルトの使用方法	8
ローチェアへの組立方法	8~9
座席シートのクリーニング方法	10
お手入れ方法	10
保証書	11

⚠ 使用上の注意

〈使用に適さないテーブルでは使用しないで下さい〉

- ◆不安定なテーブル(一本脚、小型、軽量、折畳み式等)
- ◆壊れやすいテーブル(ガラス製等)
- ◆テーブル面が滑りやすい材質のもの、テーブル面が動きやすいもの、乳幼児の足が床に届くテーブル(座卓等)
- ◆テーブルクロス、置きマット等の上では使用しないで下さい。
- ◆テーブル厚は20mmから90mmまでのものを使用して下さい。

〈使用前の注意事項〉

- ◆生後5ヶ月頃(お座りができるようになって)から36ヶ月(目安として体重15kg)までの乳幼児に使用して下さい。
- ◆適用年齢であっても、首がすわっていない乳幼児、補助なしにまっすぐ座れない乳幼児には使用しないで下さい。
- ◆主として食事等の短時間の目的で使用して下さい。
- ◆滑り止めキャップが緩みやよくなったり、壊れたり、磨耗したり、ひび割れ等の異常がある場合は使用しないで下さい。
- ◆滑り止めキャップや金属部分に水分が残っているとキャップの緩みや腐食の原因となりますので、きれいに乾かした状態にしてから組立て、使用して下さい。
- ◆滑り止めキャップが奥までしっかりとハマっていて、アームのがたつきがないことを確認して下さい。
- ◆テーブル先端とアームの間にすき間がないことを確認して下さい。

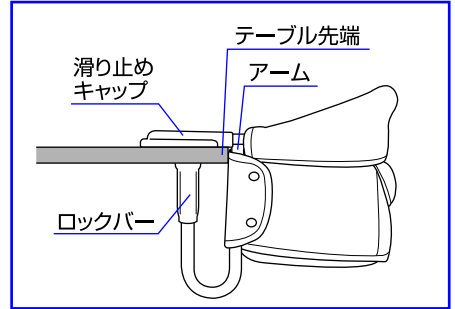
〈図1〉

- ◆本体を取り付けた時にテーブルとアームの間にできるすき間で、乳幼児が手を挟まないように注意して下さい。
- ◆本体を取り付けた時に滑り止めキャップからテーブルの左右両端までの距離が十分にあることを確認して下さい。〈図2〉
- ◆テーブル面、滑り止めキャップはきれいに乾かした状態にしてから使用し、使用中濡らした場合はすぐに拭き取って下さい。
- ◆乳幼児を乗せる前にテーブルと本体の安定性を確認して下さい。
- ◆座席の周りにイス等の乳幼児の足掛かりとなるものや危険物を置かないで下さい。
- ◆座席の取付位置には、乳幼児の足掛かりとなるテーブルの一部がないことを確認して下さい。
- ◆乳幼児の手の届くところに壁や家具等がない場所で使用して下さい。
- ◆安全の為、使用する前に本体に破れ、破損、故障がないか確認してから使用して下さい。
- ◆万が一、本体に破れ、破損、故障があった場合は使用しないで下さい。

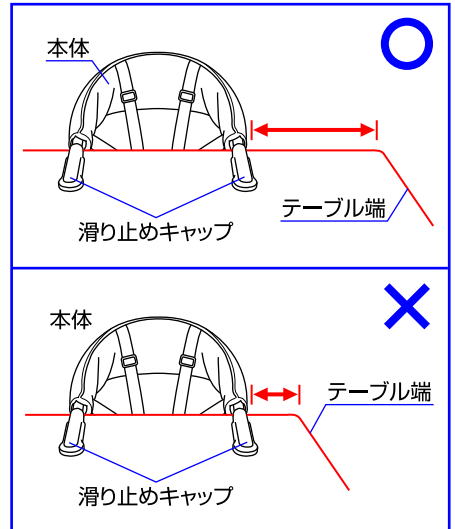
〈使用中の注意事項〉

- ◆必ずシートベルト(肩ベルト、腰ベルト、股ベルト)を付けて使用して下さい。
- ◆必ずロックバーが確実に固定されていることを確認して下さい。
- ◆使用中に他の子供や動物を近づけないようにして下さい。
- ◆使用中に乳幼児が座席を動かすことができる場合、すぐに使用を中止して取付状態を確認して下さい。
- ◆乳幼児を座席に立たせたり、座席の外に乗り出させたり、テーブルの上に身を乗り出させたりしないで下さい。
- ◆保護者の目の届く範囲で使用し、乳幼児を放置しないで下さい。
- ◆座席に乳幼児を乗せたままの移動、本体の取付、取外しをしないで下さい。
- ◆直射日光に当てておくと、金属部分が熱を持ち、火傷の原因となりますので注意して下さい。

〈図1〉



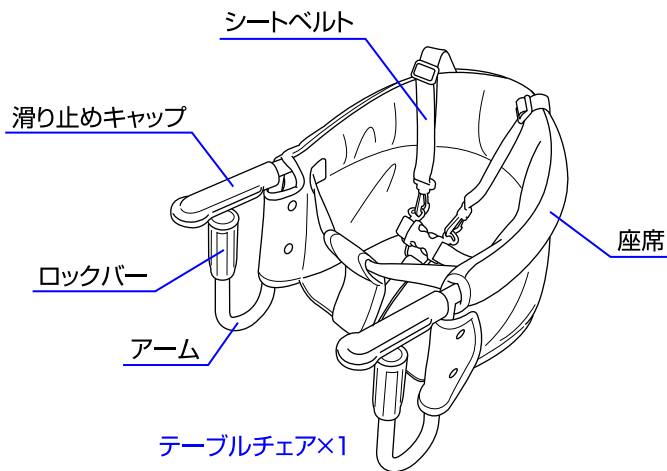
〈図2〉



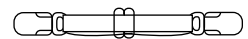
⚠️ ローチェアの使用上の注意

- ◆用途(乳幼児を座らせること)以外で 사용하지しないで下さい。
- ◆保護者の方が組立て及び折畳みを行って下さい。
- ◆各部にゆるみのないことを確認してから使用して下さい。
- ◆いすに座らせた乳幼児を放置しないで下さい。
- ◆同時に2人以上の乳幼児を座らせしないで下さい。
- ◆水平、平坦でストーブ等の危険物がない安全な場所でご使用下さい。
- ◆自動車、自転車等では 사용하지しないで下さい。
- ◆外から力を加えると転倒の危険性があります。幼児が外から手をかけたり、よじ登ったりしないよう注意して下さい。
- ◆いすに直射日光又は熱が当たらないように注意して下さい。
- ◆万が一、本体が破損した場合にはご使用にならないで下さい。
- ◆フローリング等でのご使用は床に傷が付く恐れがありますのでご注意下さい。
- ◆本体に付属している梱包材(ビニール袋等)は窒息等の事故につながる恐れがありますので、乳幼児の手の届かない場所に保管するか廃棄するようにして下さい。

使用部品と各部の名称



補助ベルト×1

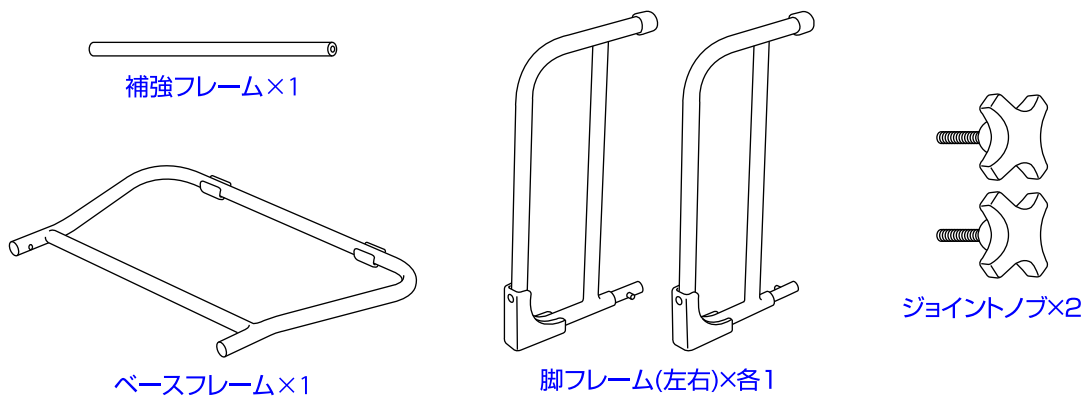


収納バッグ×1



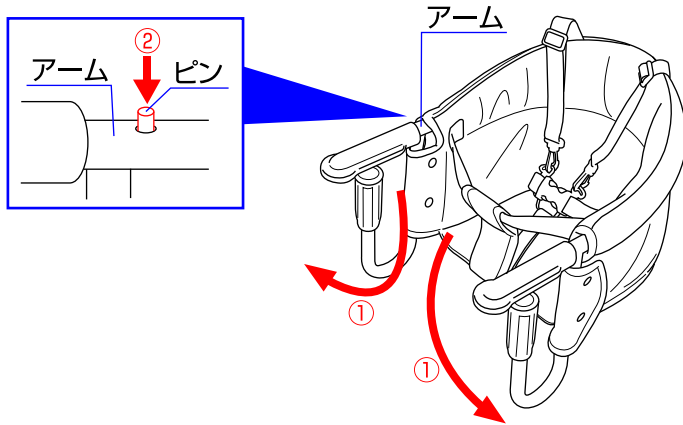
※本体を収納することができます。

〈ローチェア部品〉



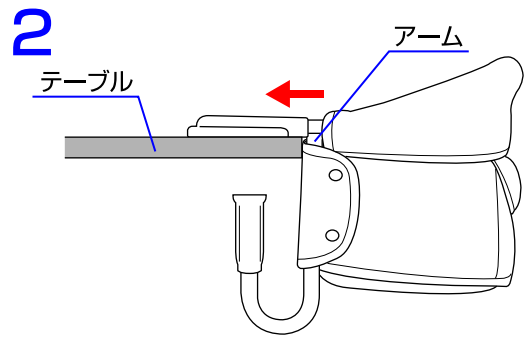
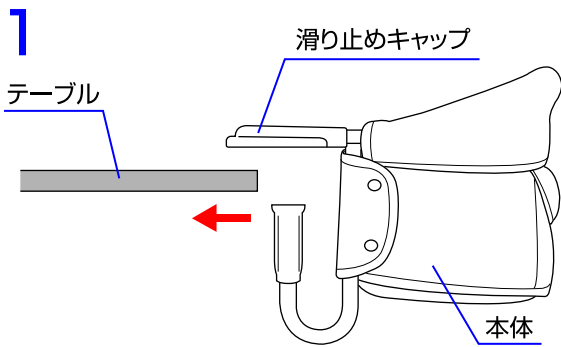
※製品の形状は種類によって異なる場合があります。

アームの開閉方法



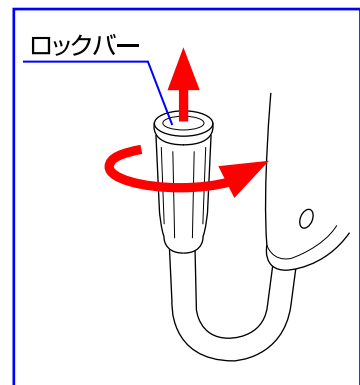
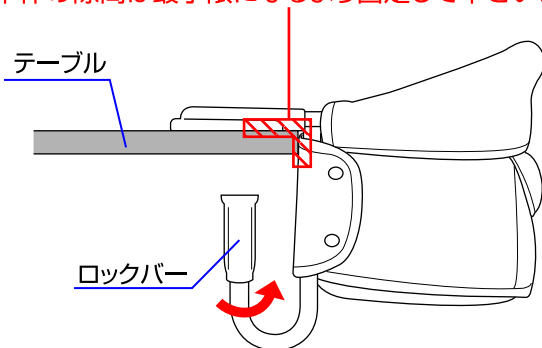
- ◇①アームを開いて、ピンを出し固定させて下さい。②アームを折り畳む場合はピンを押して折り畳んで下さい。

取付方法



1. 図のように本体をテーブルに差し込んで下さい。 2. アームがテーブル先端に接するまで差し込んで下さい。

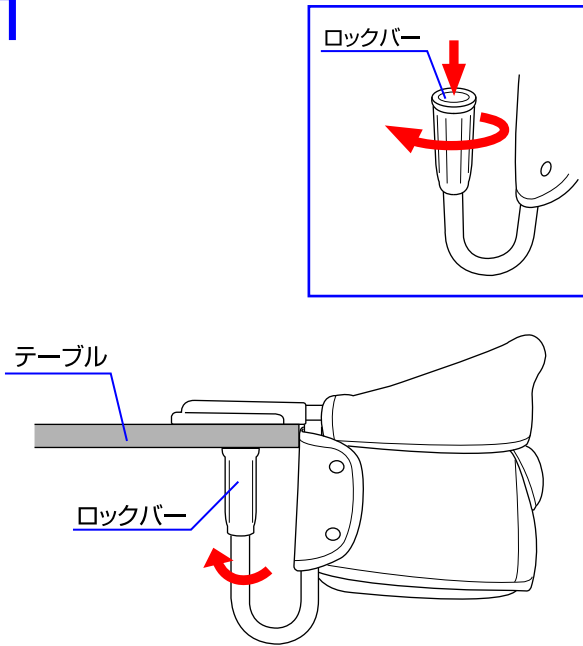
- 3 ※お子様がケガをする恐れがありますので、テーブルと本体の隙間は最小限になるよう固定して下さい。



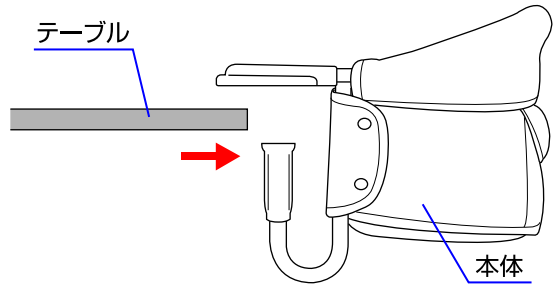
3. ロックバーを矢印方向に回して締め込み、ロックバーをテーブルにしっかり固定して下さい。
※使用する前に本体がテーブルに確実に固定されていることを必ず確認して下さい。
※ロックバーが確実に固定されていることを必ず確認して下さい。

取外し方法

1



2

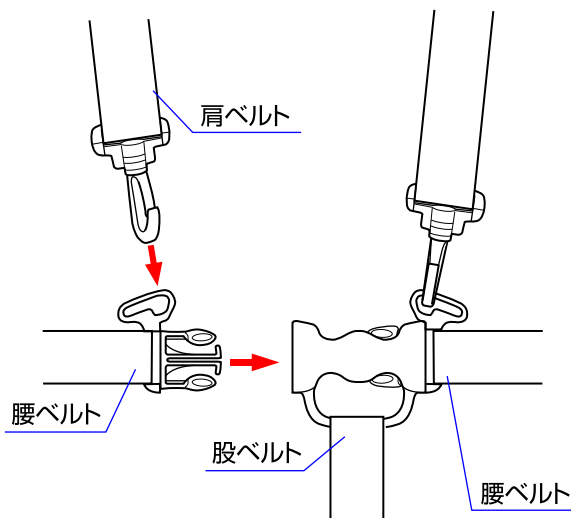


1. ロックバーを取付時と反対方向に回して緩めて下さい。

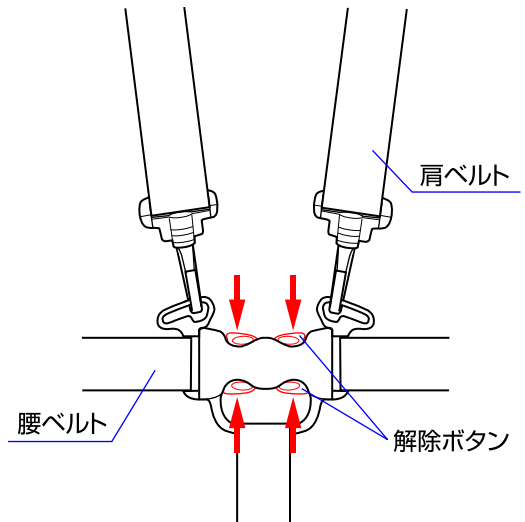
2. 本体をテーブルから取り外して下さい。

シートベルトの使用方法

〈取付方法〉



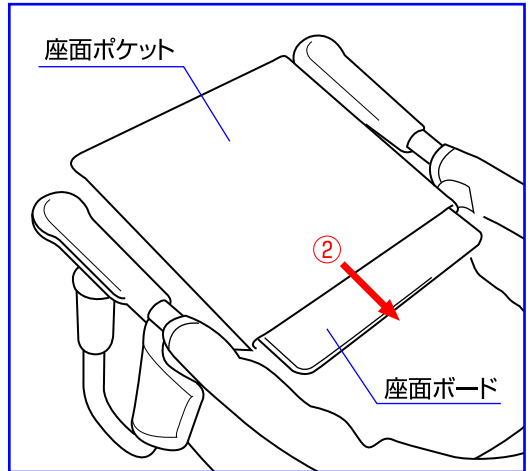
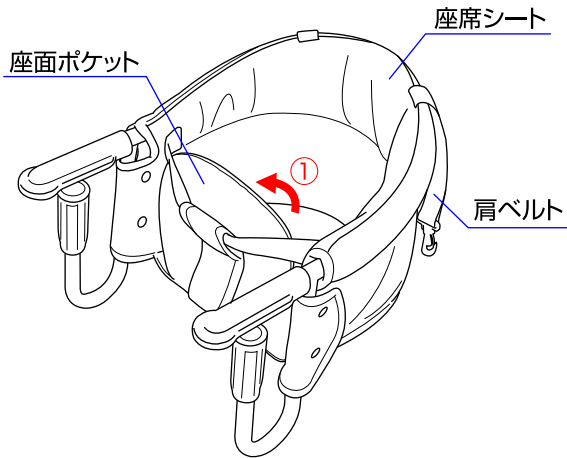
〈取外し方法〉



◇肩ベルトを腰ベルトに取り付け、股ベルトに差し込んで下さい。取り外す時は股ベルトの上下に付いている解除ボタンを押して下さい。※使用中は必ずシートベルトを使用して下さい。

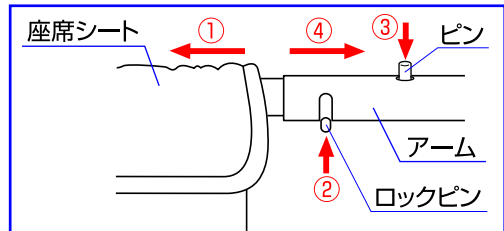
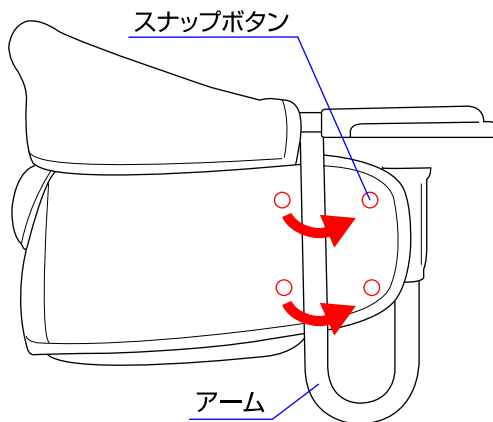
座席シートの取外し方法(洗濯時)

1



1. ①本体底面の座面ポケットを開いて、②座面ボードを取り出して下さい。

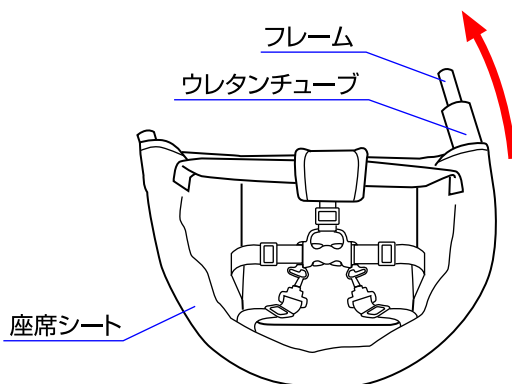
2



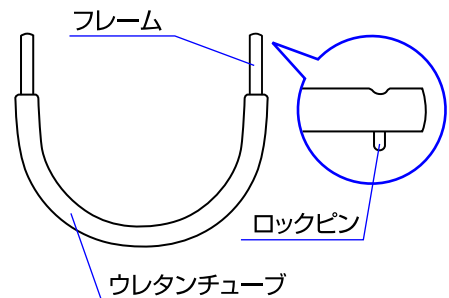
※このようにアーム
が取り外せます。

2. 座席シート両側のスナップボタンを外し、①座席シートを矢印の方向へ引き寄せるとロックピンが出てきます。
②アームのロックピンと③上部のピンを押しながら、④矢印の方向へアームを引き抜いて下さい。

3

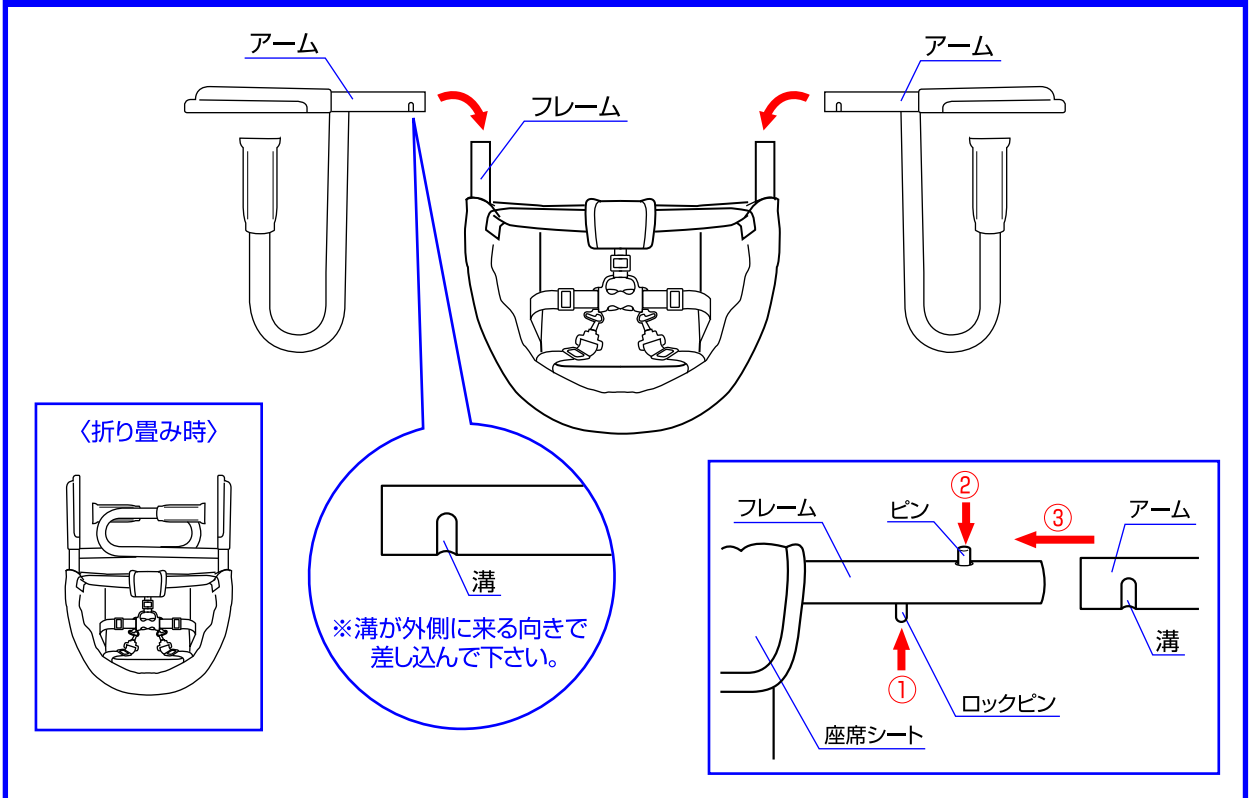


※このようにフレームが取り外せます。



3. 座席シートからフレームとウレタンチューブを抜き取って下さい。
※座席シートを取り付ける場合は逆の手順で行って下さい。(P7.「アームの取付方法」「座面ボードの収納方法」参照)
※収納する時はロックピンを下向きにして下さい。

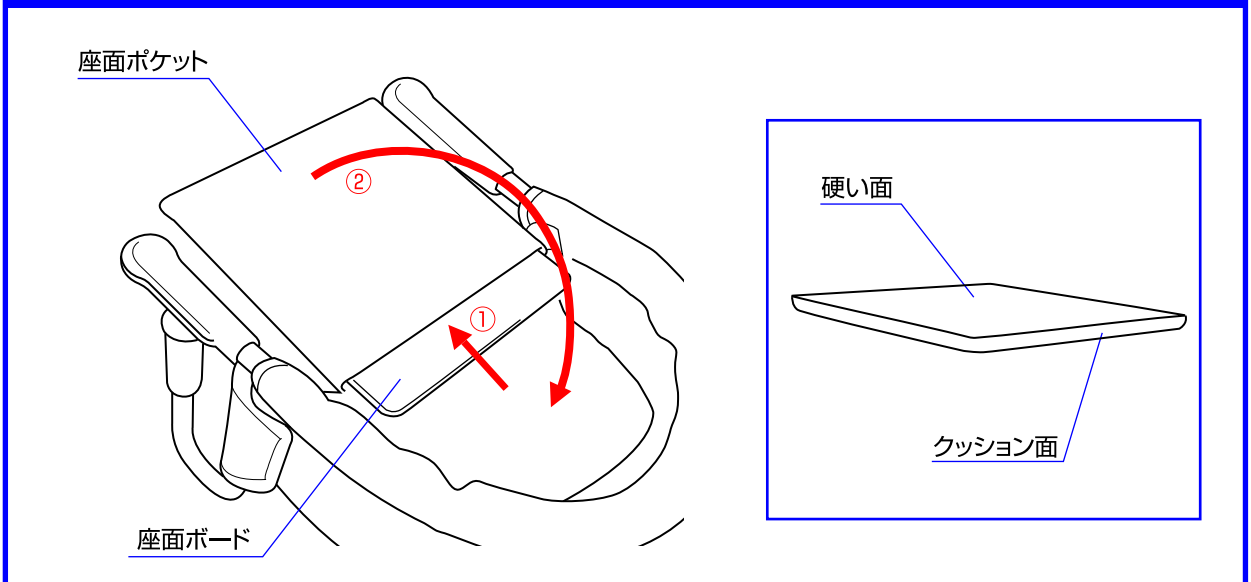
アームの取付方法



◇アームを取り付ける際は、溝の向きに注意し、①ロックピンを押し、②上部のピンを押し、③アームに差し込み、アームの溝からロックピンを出して下さい。

※製品が図のように正しく折り畳めるか確認して下さい。(P4.「アームの開閉方法」参照)

座面ボードの収納方法



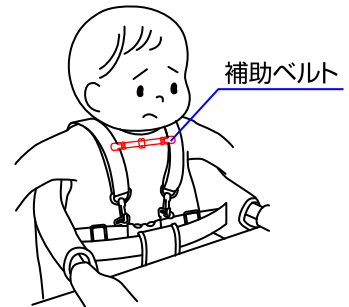
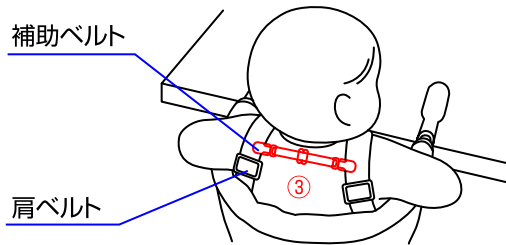
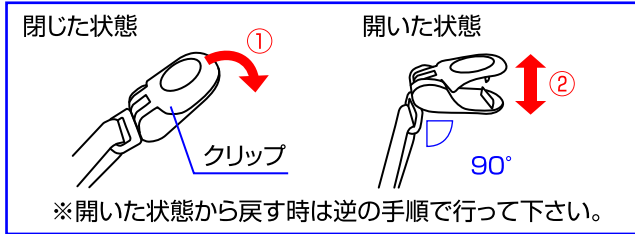
◇①座面ボードは、硬い面が上側(クッション面は下側)になるよう座面ポケットに差し込んで下さい。

②座面ポケットを矢印方向へ折り畳んで下さい。

※折り畳んだ後、クッション面が上側であることを確認して下さい。

補助ベルトの使用法

＜補助ベルト＞



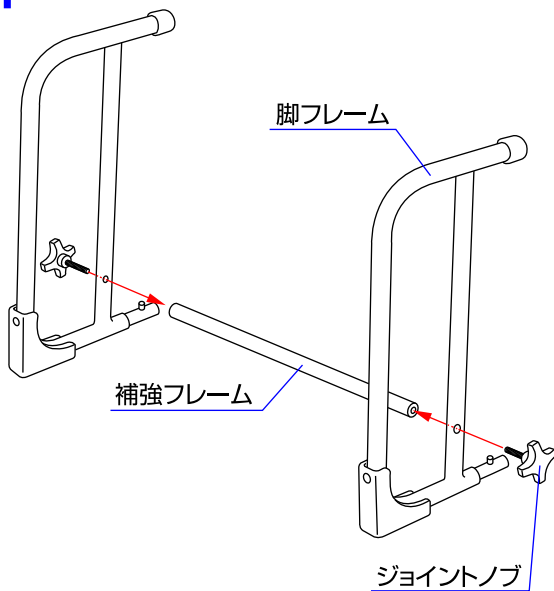
※補助ベルトをお子様の前側に取り付けることは絶対にしないで下さい。

◇補助ベルトを取り付けると肩ベルトがずり落ちにくくなります。①補助ベルトのクリップを90°折り曲げ、②クリップが開いていることを確認して下さい。③クリップで肩ベルトを挟み、クリップを戻して固定して下さい。

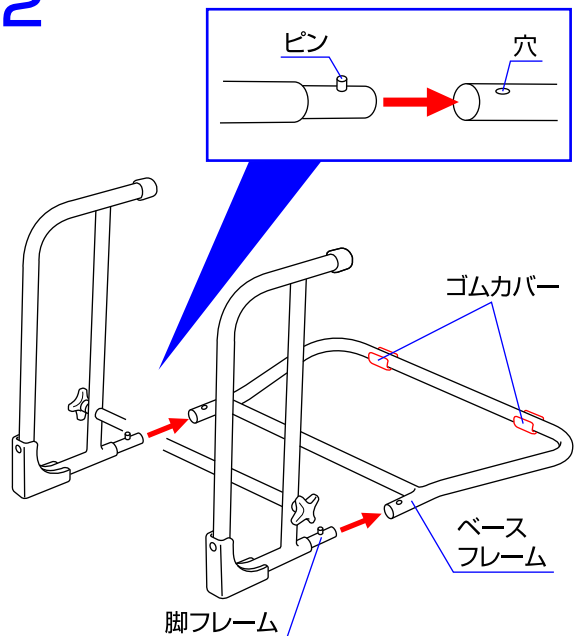
※補助ベルトはお子様の体型に合わせて長さを調節して下さい。

ローチェアへの組立方法

1



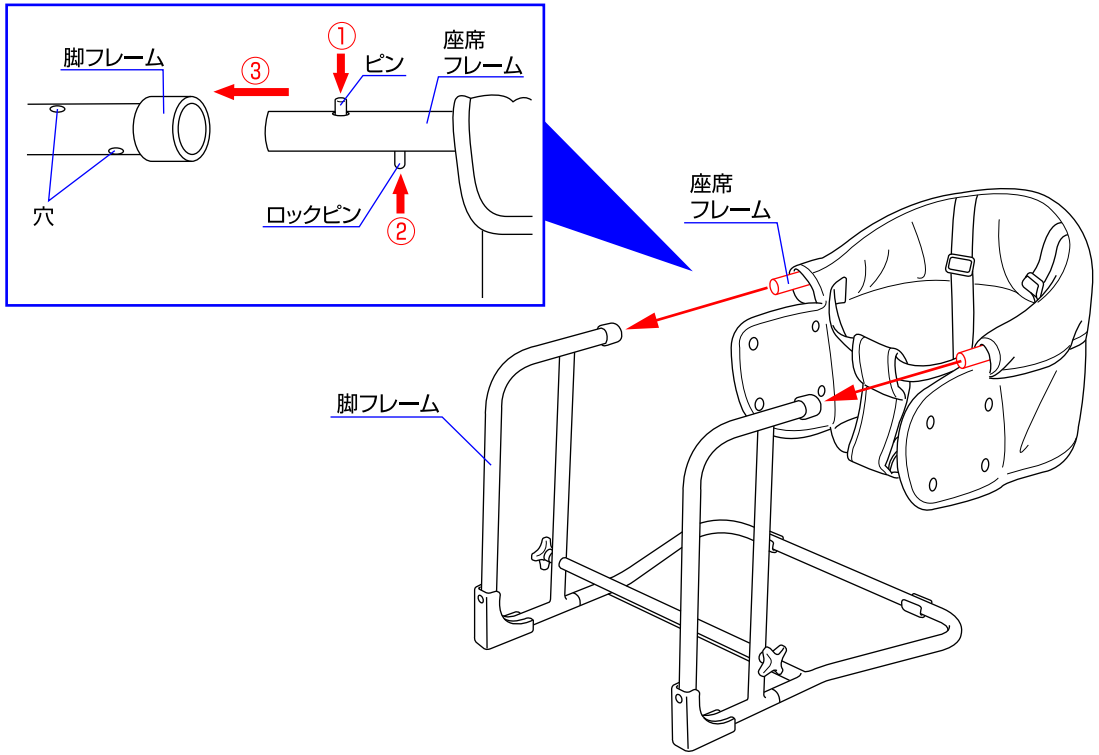
2



1.両側の脚フレームと補強フレームをジョイントノブで取り付けて下さい。

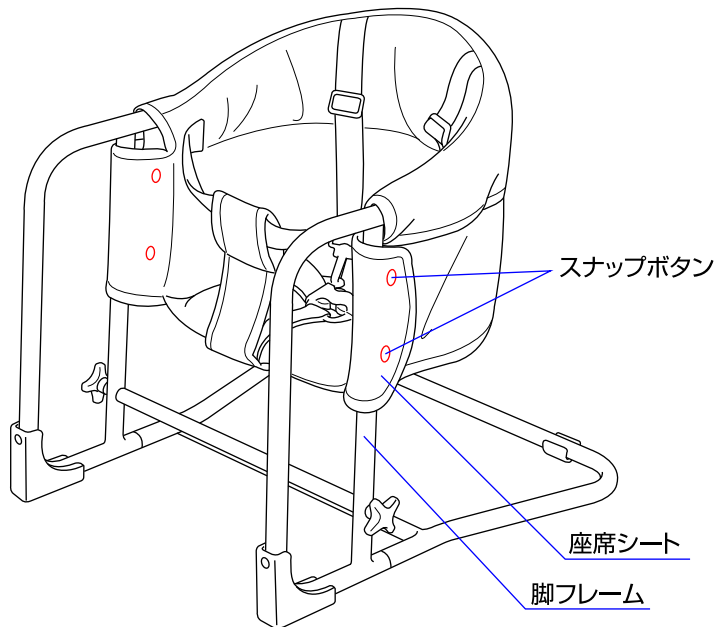
2.脚フレームのピンを押しながら、ベースフレームに差し込んで下さい。※ベースフレームの向きは、ゴムカバーが床面にくるようにして下さい。

3



3.アームを取り外した座席フレーム両側の①ロックピンと②ピンを押しながら、③脚フレームに差し込んで下さい。
※脚フレームの穴から座席のピンが出ていることを必ず確認して下さい。







4



4.座席シート両側を脚フレームに巻いてスナップボタンで固定して下さい。

座席シートのクリーニング方法

- 下記の洗濯表示に従い洗濯して下さい。
- 快適に使用していただくため、こまめに洗濯することをおすすめします。
- 乾かす際にドライヤーを使用しないで下さい。
- カビが発生する恐れがありますので、洗濯後はよく乾かしてからご使用下さい。

	液温は、40℃を限界とし、手洗いによる洗濯ができます。
	漂白剤は使用しないで下さい。
	タンブル乾燥はできません。
	日陰で平干して下さい。
	アイロンがけはできません。
	ドライクリーニングはできません。

お手入れ方法

- ◇汚れている部分は、湿らせた布等で拭き取った後、乾いた布等で水分を拭き取って下さい。
- ◇金属部分はサビ等を防ぐために水濡れ等を避けて下さい。
- ◇研磨剤、溶剤(ベンジン、シンナー等)は決して使用しないで下さい。
- ◇本体をスモッグ、水、雨、雪等にさらさないよう注意して下さい。
- ◇本体を長時間、直射日光に当てたり、湿気の多い場所に放置したりしないで下さい。
- ◇本体は乾燥している場所に保管して下さい。
- ◇定期的に各部が緩んでいないか、部品が壊れていないか点検して下さい。

保証書

〈保証規定〉 ○本保証書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan)

1. 正常なご使用状態において製造上の不備により故障及び損傷した場合は、お買い上げ日から保証期間内、無料にて修理致します。
2. 次のような場合は、保証期間内でも有料修理となります。
 - ・ 不適当な使用、取扱いや改造による故障及び損傷の場合
 - ・ 災害、事故等による故障及び損傷の場合
 - ・ 本保証書の提示がない場合
 - ・ 本保証書にお買い上げの年月日の記載がない場合
 - ・ お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷の場合
 - ・ 消耗部品が消耗し、取り替えを要する場合
 - ・ 本保証書を紛失した場合
3. 次のような場合は、保証期間内であっても修理できない場合があります。
 - ・ 製造中止の製品で、部品の在庫がなくなった場合
 - ・ 不正改造による修理不能になった場合

品名	どこでもテーブルチェア	保証期間 お買い上げ日より1年間 (ただし保証規定による)
お客様	お名前	お買い上げ日 年 月 日
	ご住所	TEL

※お客様の正常な使用状態において、万一故障及び損傷した場合には上記記載の保証規定に基づき修理させていただきますので、お買い上げの販売店へ連絡して下さい。

※本書は再発行いたしませんので大切に保管して下さい。

修理メモ

※お気付きの点がございましたら下記までお問合せ下さい。

修理・廃棄について ◇製品の修理についてはお客様が直接修理に携わることはしないで下記にお問合せ下さい。
◇製品の廃棄については各地方自治体の処分方法に従って下さい。

KATOJI

発売元 株式会社カトージ

〒484-0894 愛知県犬山市羽黒北金屋39-2

生産物賠償責任(PL)保険付

TEL. 0568-67-5701 FAX. 0568-67-8322

受付時間 AM10:00~PM5:00(土日、祝祭日を除く)